

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期について、入居時にご家族様の意向を確認しているが、現在、重度化が進んできている利用者様もいるため、事業所ですでできる事を十分に説明しながら、ご家族様に今後の方針を確認し、支援に取り組む必要がある。	終末期について、ご家族様と話し合いを行い、対応していく。	重度化に対してホームでどこまで支援できるか、また、今後の方針についてご家族様と話し合いをする。 ご家族様の方針次第では、医療機関または他施設に繋げる支援をしていく。	12か月
2		ご家族様のアンケート結果より、今のサービスに満足いただけていないご家族様がいる。	ご家族様の不満となっている事、困っている事等に耳を傾け、より良い関係作りに努める。	電話での報告や面会の時等に、利用者様の生活状況報告だけではなく、ご家族様から、何か気になっている点等ないか、聞き取りをする。 そのためにも、ご家族様が何でも気兼ねなく話せる関係づくりに努める。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。